

(2026年2月20日発表)

2月28日 静岡市・東海大学連携事業「シロウオの観察会」の開催

【趣旨・背景】

- ・シロウオを観察することで、地元の自然環境や身近な生き物について学び、市内の豊かな自然環境に対する誇りや環境保全の意識の啓発を図ります。
- ・2016年から今年で10回目の開催です。

【開催日時・会場】

2026年2月28日(土)12時30分～16時 ※雨天決行
清水港湾労働者福祉センター(清水区横砂字御林脇 408-13)
庵原川右岸 一葉橋上流(静岡市清水区横砂南町地先)

【見どころ】

産卵のために群れで遡上する魚「シロウオ」について、東海大学の先生から生態などのお話を聞き、清水区庵原川で観察します。

12時30分～14時20分 【室内で学習会】

- ・シロウオ研究の第一人者である秋山信彦先生(東海大学海洋学部教授)の「シロウオのお話」
- ・しずまへのちりめんじゃこを使った「チリメンモンスター探し」
※チリメンモンスターとは、ちりめんじゃこの中に入っている混ざりもののことです。

14時50分～16時 【川で観察会】

- ・参加者が川に入り、タモ網でシロウオを採集し、観察します
※雨天の場合は、川での活動を中止し、学習会のみとなります。

【参加者数】

事前申込みのあった小学3年生～中学生とその保護者 約50人

【公式ホームページなど】

<https://www.shizutan.jp/event/2025/12/post-433.html>

【取材について】

お車でお越しの場合は、清水港湾労働者福祉センターに駐車してください。
※川での活動場所付近の駐車場は確保しておりませんのでご注意ください。

【問い合わせ先】

環境局環境共生課(静岡庁舎新館 13階)、担当:中村・中越 電話:054-221-1319